

次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

10世紀、各地に武士があらわれました。武士は、しだいに力を強め、貴族の勢力をしのいでいきました。そして(ア)がはじめて幕府を開きました。この鎌倉幕府も、モンゴル人の襲来のあとおとろえ、1338年に足利氏が室町幕府を開きました。鎌倉時代から室町時代はさまざまな面で、新しい動きがあらわれた時代です。

(1) (ア)にあてはまる人物名を答えなさい。

(1)	
-----	--

(2) 鎌倉幕府が開かれたのは何年ですか、答えなさい。

(2)	
-----	--

(3) 鎌倉時代の農村のようすについて述べた文として正しいものを、次のア～オから2つ選び、記号で答えなさい。

(3)	
-----	--

ア 草や木の灰を肥料にしたり、牛や馬を耕作に使ったりするようになった。

イ えものをもとめて、移住する生活をすごしていた。

ウ 西日本を中心に、米と麦の二毛作が広まった。

エ 農民の中には、兵士として都や九州に送られる者もいた。

オ それまでのじかまきにかわり、田植えが行われるようになった。

(4) 鎌倉幕府のしくみについて、次の問いに答えなさい。

① 土地の管理、ねんぐのとりたてを行う役職の名前は何ですか、答えなさい。

② 国内の警備をしたり、戦時には御家人をひきいて戦う役職の名前は何ですか、答えなさい。

(4)	①	
	②	

(5) 下線部(a)について、次の問いに答えなさい。

① このころ、日本で政治を行っていた人物はだれですか。

② 日本に襲来したこの国を何といいますか。

(5)	①	
	②	

(6) 下線部(b)について、8代将軍が京都の東山に建てた別荘を何といいますか、答えなさい。

(6)	
-----	--